

患者さんへ

「夜間の集中治療専従医配置体制の強化による 人工呼吸器装着患者の治療および予後の変化」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての以下の情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2022 年 4 月～2025 年 3 月に、当院の集中治療室(ICU もしくは EICU)に入室し、人工呼吸療法を受けた/受けられる方
2 研究目的・方法	<p>集中治療室では、重症の患者さんに対して専門的かつ高度な医療を提供しています。日本では長らく、各診療科の主治医や当直医などが一般病棟や外来での診療を行いながら集中治療室での診療も担ってきましたが、集中治療室に専従医(集中治療室での診療のみを担当する医師)が常時勤務することにより、診療のプロセスや患者さんのその後の経過が改善する可能性があります。</p> <p>当院では 2024 年 4 月以降、特に夜間における集中治療専従医の配置体制を強化し、集中治療の質の向上を図っています。本研究では、集中治療室の患者さんの中でも比較的重症度が高い人工呼吸器を装着した患者さんを対象に、夜間の専従医配置体制の強化によって、治療状況やその後の経過がどのように変化したか診療録の情報から検討します。</p> <p>研究の期間:施設院長許可(2024 年 12 月)後～2027 年 3 月</p>
3 情報の利用拒否	<p>情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。</p>
4 研究に用いる情報の種類	情報:年齢、性別、身長、体重、併存症、血液検査値、集中治療室での治療内容、退室後の経過 等
5 お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:</p> <p>大木伸吾 湘南鎌倉総合病院 集中治療部</p> <p>神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 電話番号:0467-46-1717</p>